

(協議報告)

大山地域活性化に向けた取組の進捗状況について

経営企画部

大山地域における地域活性化及び持続可能な地域づくりを推進することを目的として、令和6年6月2日に地域住民を主体とする「大山地域活性化協議会」が発足されました。

当協議会の委員は、大山地域の行政区長がそれぞれの地域において委員の募集を行い、柴山区11名、荒井新田区7名、下大崎区8名の合計26名の応募がありました。年齢は、20歳代から60歳代の構成で、30歳代から40歳代の割合多くなっています。

今後、テーマごとに分科会を組織し、必要に応じて市が支援を行いながら、協議会が主体となり、地域活性化に向けた検討を進めていく予定です。

令和6年度につきましては、「大山小学校の跡地活用方策」、「大山地域の土地利用及び都市計画マスタープラン」及び「大山小学校地域主導閉校式典内容」の3つのテーマの分科会が設置されました。

市では、当協議会の活動を支援するとともに、当協議会で検討された内容を尊重し、大山地域活性化に向けた各種取組を推進してまいります。